

第55期 中間株主通信

RS 両毛システムズ

2023年4月1日 ▶▶▶ 2023年9月30日

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ここに、当社第55期中間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の経営成績につきましてご報告申し上げますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

事業の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資は継続的に持ち直し、企業収益も総じて改善されるなど景気に緩やかな回復基調が見受けられました。しかしながら、原材料やエネルギー価格をはじめとした諸物価の上昇、国際金融市場の動向など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）では、当期より10次中期経営計画がスタートし、「RSビジョン」実現に向け、重点施策として「強化・拡大」、「変革・成長」、「構造改革」に取り組み、公共分野及び民間分野とも受注拡大、製品・サービス強化、ならびに収益構造の改善に取り組んでまいりました。

また、ICTソリューションを通じて社会課題の解決に取り組み、地域や社会の進化・発展に貢献するための取り組みを実施してまいりました。

「強化・拡大」では、全事業が堅調に推移し、売り上げ、利益に貢献いたしました。具体的には、公共分野におい



代表取締役社長 社長執行役員 北澤直来

て、自治体・警察向けソリューションビジネスの拡大に取り組んでまいりました。民間分野では、エネルギー事業において、大型SI案件に取り組むほか、組込事業においては、企業の業界構造の変化、投資意欲の回復を背景に受注拡大に努めてまいりました。また、両分野において、法改正に伴うシステム改修案件への対応やクラウドサービス拡大に取り組んでまいりました。「変革・成長」では、民間分野において、製造業向けのお客さまのDX支援として、AMOサービス*強化に取り組んでまいりました。

*AMO (Application Management Outsourcing) サービス：お客さまの業務システムを企画・設計から運用・保守までのシステムライフサイクルを通してサポートするサービス

2024年3月期
第2四半期業績

売上高

8,382百万円
(前年同期比8.4%増)

経常利益

829百万円
(前年同期比41.9%増)

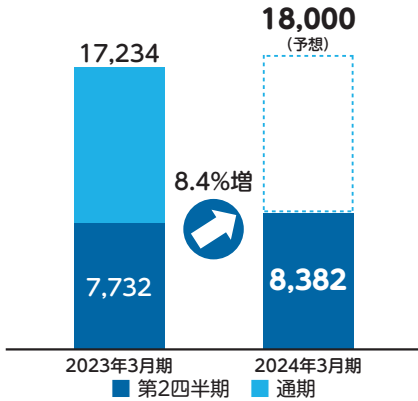
営業利益

834百万円
(前年同期比41.7%増)親会社株主に
帰属する四半期純利益576百万円
(前年同期比41.0%増)

決算ハイライト

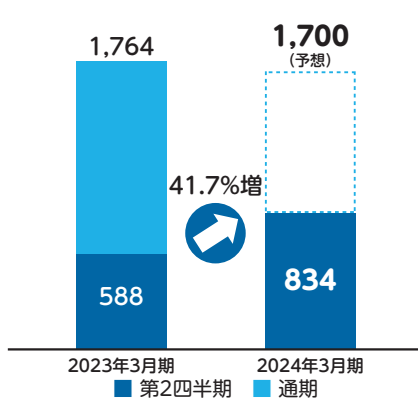
売上高

(単位：百万円)

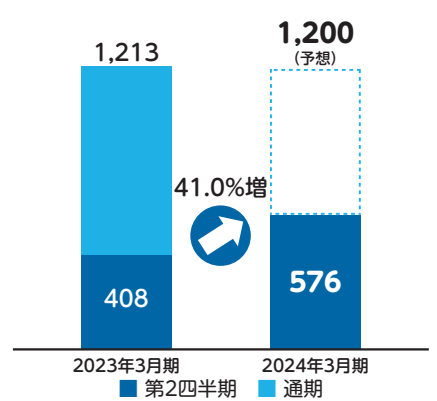


営業利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)

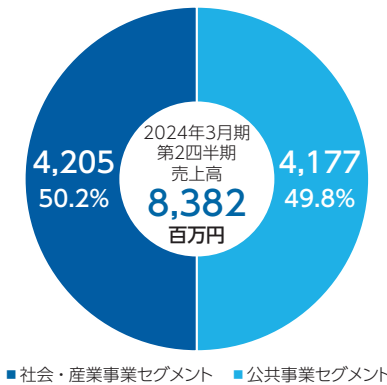


セグメント別の状況

社会・産業事業セグメント

車載系組込ソフトウェア開発支援業務、ガス事業者向け「G I O S[®] (ジーオス)」のシステム販売や製造業向けAMOサービスなどのITエンジニアリングサービスが堅調に推移したこと等により、ソフトウェア開発・システム販売分野が堅調に推移し、売り上げ、利益に貢献いたしました。

セグメント別売上構成比 (連結)



公共事業セグメント

自治体、警察、水道事業者向けのシステム販売や学校向けICT環境整備等のシステム機器・プロダクト関連販売などが堅調に推移いたしました。また、クラウドサービスやグループの総合力を活かしたアウトソーシング・サービス等の情報処理サービス分野が堅調に推移したこと等により、売り上げ、利益に貢献いたしました。

売上高

4,205百万円

[前年同期比8.8%増]

セグメント利益

942百万円

[前年同期比29.1%増]

売上高

4,177百万円

[前年同期比8.0%増]

セグメント利益

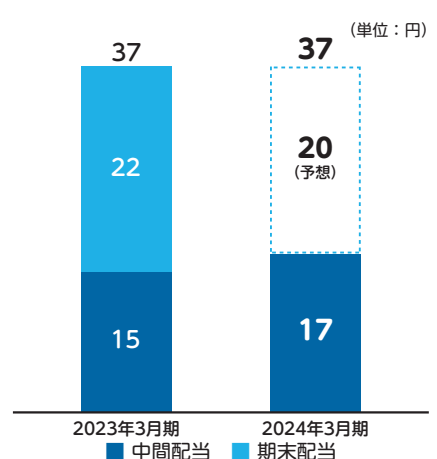
822百万円

[前年同期比5.4%増]

利益配当

事業収益やキャッシュ・フローの状況を勘案し、経営基盤の強化と企業価値向上に向けた中長期的投資などの内部留保を考慮しつつ、総合的な判断により適正な株主配当に努めております。

当期の中間配当は計画どおり、17円とさせていただきます。

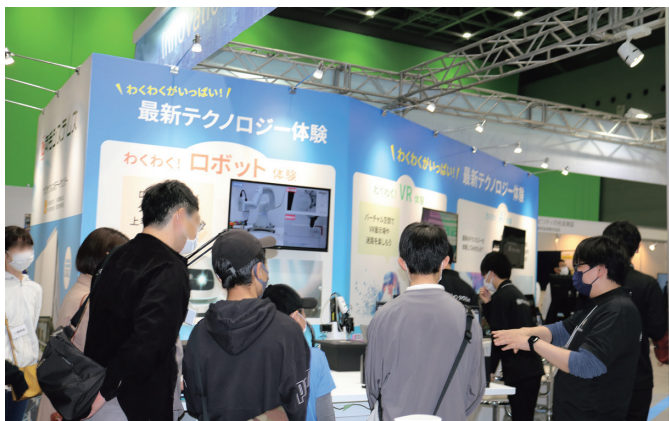


「強化・拡大」に向けた取り組み

当社は、各種展示会への出展や当社セミナーの開催を通じて、新データセンターの利活用、DX対応、AIサービスなどお客さまに最適な情報創造ソリューションをご提案しています。

ぐんま Digital Land 出展

群馬県主催のG7群馬高崎デジタル・技術大臣会合開催記念事業『ぐんま Digital Land』に出展し、お客さまに当社のさまざまな情報創造ソリューションを体験していただきました。



RSガスシステムセミナー2023 開催

4年ぶりに当社主催のガス事業者さま向けのリアルセミナーを開催しました。

当社のDXの取り組みを全国のお客さまにご紹介することができました。



Japan IT Week 出展

多くのお客さまに来春稼働予定の新データセンターをご利用していただくため、データセンターサービスやクラウドサービスのご提案やニーズの掘り起こしなどのプロモーション活動を行いました。



Japan IT Week
春

地方自治情報化推進フェア2023 出展

「ChatGPT」を活用した自治体窓口業務のDXソリューションなどを展示し、多くのお客さまに体験していただきました。



Japan IT Week
名古屋



Japan IT Week
秋



地域貢献活動への取り組み

当社グループは、自治体との水道検針業務委託を通じて、水道検針員による地域の見守り活動や災害応援活動などの各種協定を締結し、地域の安全・安心に貢献できるよう取り組んでいます。



災害訓練の様子

インフォメーション(2023年9月30日現在)

会社の概況

| | |
|----------|--|
| 設立 | 1970(昭和45)年1月31日 |
| 資本金 | 1,966百万円 |
| 事業内容 | ソフトウェア開発・システム販売、情報処理サービス、システム機器・プロダクト関連販売、その他の情報サービス |
| 本社 | 群馬県桐生市広沢町三丁目4025番地 |
| 支社 | 東京都千代田区 |
| 営業所 | 高崎、埼玉、茨城、宇都宮 |
| サポートセンター | 中部(豊橋、名古屋)、西日本(広島) |
| 開発センター | 太田、仙台 |

役員

| | |
|----------------|-------|
| 代表取締役社長 社長執行役員 | 北澤 直来 |
| 取締役 専務執行役員 | 山崎 信宏 |
| 取締役 専務執行役員 | 藤野 修二 |
| 取締役 常務執行役員 | 上山 和則 |
| 取締役 常務執行役員 | 大澤 実 |
| 取締役(監査等委員) | 福田 哲夫 |
| 社外取締役(監査等委員) | 星野 陽司 |
| 社外取締役(監査等委員) | 小島 昇 |
| 社外取締役(監査等委員) | 竹原 朋子 |
| 常務執行役員 | 吉澤 健次 |
| 執行役員 | 坂本 直紀 |
| 執行役員 | 磯貝 孝夫 |
| 執行役員 | 西村 貴宏 |
| 執行役員 | 田所 貴幸 |
| 執行役員 | 森 弘司 |

株式の状況

| | |
|----------|------------|
| 発行可能株式総数 | 8,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 3,510,000株 |
| 株主数 | 985名 |

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|---|---------|---------|
| 1 株式会社ミツバ | 1,795 | 51.3 |
| 2 株式会社横浜銀行 | 173 | 4.9 |
| 3 岡三証券株式会社 | 114 | 3.2 |
| 4 CACEIS BANK/QUINTET LUXEMBOURG SUB AC/UCITS CUSTOMERS ACCOUNT | 83 | 2.3 |
| 5 日野貞実 | 70 | 2.0 |

株主メモ

| | |
|-----------------|---|
| 事業年度 | 4月1日~翌年3月31日 |
| 配当金 受領株主確定日 | 3月31日、9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 ☎ 0120-232-711 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 スタンダード市場 |
| 公告の方法 | 電子公告により行います 公告掲載 URL https://www.ryomo.co.jp/koukoku/index.htm ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。 |

各種手続き

| お手続き | お問い合わせ先 | |
|--|--|--|
| | 証券会社に口座をお持ちの場合 | 特別口座の場合 |
| ●株主名簿に記載の住所・氏名などの変更 ●単元未満株式の買取請求 ●配当金の受領方法の変更 ●振込先の変更 ●マイナンバーに関するお問い合わせ ●その他手続きに関する事項 | 株主をお預けの証券会社にお問い合わせください 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 |
| ●特別口座から証券会社の口座へ振替申請 ●特別口座の残高照会 ●支払期間経過後の配当金の支払請求 | | |